

令和7－8年度ローカルイノベーションプラットフォーム  
運営等委託業務公募型プロポーザルの審査結果について

以下の日程で審査委員会を開催し、参加申込・企画提案書の提出があった5社について、プレゼンテーションと質疑応答を実施した。

- ・日時：令和7年3月28日（金）13時00分から18時15分
- ・場所：高知県立大学・高知工科大学 地域連携棟1階 地域開放教室（B102）

1 審査の項目及び方法

企画提案者のプレゼンテーション及び審査委員との質疑応答の後、各審査委員が審査基準に基づき審査・採点を行った。その後、審査委員全員の採点を合計し、審査要領に基づき、契約の相手方となる候補者及び次点者を選定した。

2 審査結果

選定された候補者及びその他の参加者の総得点

|                   |             |
|-------------------|-------------|
| 【候補者】株式会社アルファドライブ | 374 点/500 点 |
| 【次点者】A社           | 365 点/500 点 |
| B社                | 340 点/500 点 |
| C社                | 339 点/500 点 |
| D社                | 315点/500点   |

3 候補者に対する審査委員の主な意見

- ・各審査項目において、高知県の課題や実情についての理解度が高く、高知に拠点があるという強みを活かした提案内容となっていた。
- ・相談窓口への課題公表について、動画を活用した情報発信は効果的であると評価できる。
- ・スタートアップ企業等とのつながりを活かした取組内容となっているが、一方で本事業へ参画してくれそうなスタートアップ企業等とのネットワークをどれだけ有しているかは不明であった。
- ・経済メディアを活用した情報発信は魅力的であるものの、効果にこだわった工夫がもう少し欲しかった。
- ・現地視察の実施方法等、県庁内各部局等とスタートアップ企業等を確度高くマッチングさせるための工夫が見られた。
- ・メンター全員が新規事業の立ち上げの実績があることは、伴走支援の質を一定保つことができ、効果的な伴走支援が期待できる。
- ・事業運営にあたって、安定感はあるが、化学反応の期待感は薄く感じた。